



1995～1996年度RIテーマ

真心の行動
慈愛の奉仕
平和に挺身

国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No.232 6-5
1995.8.9 発行

Weekly Report



青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。

地区の標語 **原点に帰りロータリーの心を学ぼう**

クラブの標語 **親睦と奉仕でクラブの和を深めよう**

第232回例会報告 (8/2)

(1995年～1996年度第5回例会)

◎司会 SAA委員会 委員長 佐伯 和廣

◎点鐘 会長 萩生田茂夫

◎国歌「君が代」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎ロータリーソング「我等の生業」

◎お客様紹介 会長 萩生田茂夫

寺田 嘉明様 (地区増強委員長)	田中 タツ様
小西平三郎様 (多摩RC)	赤尾ヨシ子様
小川 宏様 (多摩RC)	横倉キヨ子様
杉田 文男様 (多摩RC)	宮本 朱美様
宋 珉煥様 (米山奨学生)	



◎会務報告 会長 萩生田茂夫

- ①創立5周年記念事業実行委員会組織の承認を7月26日の理事会で決定いたしました。
- ②親クラブ会長の御見舞に、幹事、副会長と3名で行って来ました。又隣室に特別代表の奥様が入院されて居りましたので、御見舞をして参りました。

◎幹事報告 幹事 橋口 洋三

- ①次回8月9日(水)創立5周年事業チャリティー演奏会の日は、移動例会です。
日時：8月9日(水) 3:30～4:00
場所：パルテノン多摩大ホール
- ②近隣クラブの例会及び例会変更のお知らせを回覧しますので、ご覧になって下さい。
- ③7月31日(月)第15回インターアクト年次大会に幹事が出席して来ました。
ホストクラブ：堀越高等学校
スポンサークラブ：東京西南RC、東京城西RC
本年度から初参加で、松が谷高校が加わりました。
スポンサークラブは東京飛火野RCです。
- ④地区ロータリー財団GSE委員会開催のご案内が届いています。
日時：8月8日(火) 15:00～17:00
場所：パシフィックホテル東京4F
- ⑤青少年交換学生のオリエンテーションのご案内が届いています。
日時：8月19日(土) 15:00～17:00
場所：日本青年館6F
学生に御連絡よろしくお願い致します。
- ⑥11月1日(水)移動例会で、日の出町処分場を見学予定
- ⑦多摩そごうの駐車券は前々回の例会から事務局の西川さんが配布しています。

◎1994～1995年度会計報告 会計 奥田 文夫

決算報告書(クラブ一般会計、ニコニコ特別会計)

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長：萩生田茂夫 副委員長：吉尾警太郎
幹事：橋口 洋三 委員 平野行廣・飯島裕美・根本泰守
会報委員長：小城 章員 関岡俊二・城倉正博・戸田昭寿
例会場 多摩そごう7F バンケットルーム

事務局：東京都多摩市落合1-9-1
多摩センタービル7階
TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日 12:30 月の最終例会 18:30

委員会報告

◎出席報告 出席委員会委員 菊池 敏

会員総数	56名
出席者数	43名
本日出席率	78.18%
7/19 出席率	87.27%

■ メークアップ 2名

大熊 将夫 (8/1多摩)
石田 政昭 (8/1立川こぶし)

■ 欠席届出者 12名

大松 誠二 伊神 稔 風間 茂穂
北村 幸彦 森田 舞子 奥木 博勝
佐方 伍郎 坂田 育男 関岡 俊二
戸田 昭寿 山崎 光一 横倉 譲

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会委員 遠藤 立一

寺田 嘉明様：地区会員増強に卓話をお願いされました。
小川 宏様：本日は卓話を頂き、ありがとうございました。

小西平三郎様：お手数かけました。ありがとうございました。

杉田 文男様

萩生田茂夫：寺田様ようこそ、卓話たのしみにして居ます。

橋口 洋三：8月は会員増強月間です。卓話に寺田地区増強拡大委員長をお迎えして。

宮本 誠：吉尾さん残念ですネ。ニコニコではなくシクシクです。これまでの御苦勞に敬意を表して家内も、お別れに出席したいというので出させていただきました。

奥田 文夫：前期の決算報告をさせていただきます。尚、1カ月夏休みを取らせていただきますので。

伊澤ケイ子：暑中御見舞申し上げます。

伊藤 英也：吉尾さんお元気で。

赤尾 恭雄：家内同伴で出席させてもらいます。吉尾さんの退会は全く残念です。将来の復帰を期待しています。

足立潤三郎：ゴルフクラブ同好会の有志の皆さんからホールインワン記念としてすばらしいカップを戴きました。

海野 栄一：吉尾さん残念です。他のクラブの皆さんも驚き残念がられるでしょう。

本日合計 金25,000円 本年度累計 金137,000円
初年度からの累計 金4,548,158円

◎ロータリー豆知識 ロータリー情報委員会委員長 宮本 誠

ロータリー豆知識は、時間の都合により今回は省略いたします。

来日留学生のメッテ・アルス・オールセンさんが8月9日(水)に来日いたしますが、その件につき、広く会員の協力を得たく、お手もとに、アンケートのお願いを配布してございます。

滞在期間中の生活プログラム作成にあたり、是非とも多くの会員の内容ある回答をお願いいたします。

◎クラブ会報委員会 委員長 小城 章員

第231回例会会報の一部訂正と配布日変更について

◎映画「奈緒ちゃん」へのお願い 本間 紀子様

重度のてんかんと知的障害を持つ少女奈緒ちゃんが家族に生まれ、家族が彼女に育まれた少女時代12年間を記録した、ヒューマン・ドキュメンタリー映画です。是非とも観ていただきたくよろしくお願い申し上げます。

◎吉尾警太郎会員退会式 会長 萩生田茂夫

チャーターナイトの実行委員長でもあった吉尾会員が一身上の都合により退会される事になってしまいました。誠に残念ではありますが、余裕が出来ましたら、復帰される事を期待しながら、ここに退会式を行います。

【退会挨拶】

吉尾警太郎様

創立から5年、立派で優秀な素晴らしい方々の存在を知り、付き合いをいただき得難い勉強となりました。退会いたしましてもロータリー精神を忘れずに地域一住民として、地域の発展のために参加させていただきます。5年間の長きに渡って数々のご好意にお礼申し上げます。お詫びせねばならぬ事も多々あり、お許しを願うものでもあります。会員皆様とご家族の健康を祈り、このクラブの益々の発展をも祈り、これでえんどです。

これからの卓話(予定)

8月23日 竹村 照雄様(元広島高検検事長)
「我国の検察」

8月30日 山崎 光一
「イニシエーションスピーチ」

【卓 話】

会員増強について 地区増強委員会 委員長 寺田 嘉明様



今ご紹介いただきました、本年度、地区の会員拡大・増強の両方をやらなくちゃいけなくなりました寺田と申します。所属は町田ロータリークラブでございます。本日の卓話に指名を頂きまして喜んで参りました。この暑い中、また寝苦しい夜が続いております中、つまらない話になるかと思いますが、ひとつ我慢をしてお聞き頂きたいと思いません。

ロータリークラブという組織である以上やはり、会員増強とか拡大ということは、これはもう不可決のことだと思うんです。会員の増強の必要につきましては、充分会員の皆様ご存じのことと思います。また、このクラブでもいろんな形で、その時の会長さん、その時の増強委員長さんですか、いろんな方法で精力的に取り組んでおられるのではないと思われるんですけども、私の所属しております町田ロータリークラブの話を見せて頂きながら、何か参考にして頂ければと思います。皆さんのお手元に配布してあると思いますけど、本年度、町田ロータリークラブ会員増強委員会ですんなものを作りながらやっているということで、後で目を通して頂ければいいと思います。話とは全然関係なくなっちゃうと思いますので。ただ、手続き、会員選考ですか、入会するにあたってのいろんな手続きがあると思うんです。ちょっと間違えと候補者に対して非常に失礼になる点もあると思うんです。で、できるだけ定款細則に沿った、それが図解で書いてありますのでこれをちょっと参考にして頂ければよろしいんじゃないかと思いません。

それでは私のクラブの話を見せて頂きますけれども、町田クラブはお隣りですけれども、1962年に発足を致しまして、本年で34年目でございます。会員数が96名、平均年齢が59歳です。4年くらい前までは、順調に進んでい

きました。最初に作ったときは、まあ30数年前ですけれど、20数名だったんですけれど、それから40名台になり50名台になり80名台になりと、そういう形で順調に進んでたんですけれど、ところが30周年を終わった時点で、2年間連続して会員が減っちゃったんです。1年目が1名、2年目が7名ですか、いろんな原因があるかと思うんですが、やはり30年経つクラブは平均年齢がどうしても上になるんです。年配者が多くなります。そうするとやはり、病気の点とかいろんな点がでてくるんじゃないかと、まあそんな風に解釈をしているんですけども。そんな関係で、うちのクラブは10%減っちゃったんです。そこで、何ですか、10%減ると会員活動をするにあたってやはりいろんな点で支障が出てきました。クラブに何か明るさがなくなったような感じが致しまして、一昨年の会長がその点に非常な危機感を感じまして、これじゃあいけない、やはり会員増強と出席ということを第一の重点目標と考えようじゃないか、ということで掲げまして、理事役員も一般会員の方も皆さんそれに沿って行動をして頂きました。特に増強の件では、積極的に皆さんが協力しました。たとえば、支店長さんが転勤されてやめられるような場合、今までですとどうしても、7月、新年度に入ってから話そうか、とか、少しご本人が地域に慣れてから誘おうとかかいうことで躊躇してたんです。しかし去年、一昨年の場合は、転任したらもう、すぐに後任者を入れるようにいろんな形でアプローチを致しました。まあちょっと強引すぎるような形もあったんじゃないかと思えます。それからまた、新しい会員さんの候補者があった場合には、誰のところは誰と誰が組んでアプローチをすればより効果的じゃないか。それも1回ではなくて、2回目は誰と誰が組んで行った方がいい、3回目は誰と誰が行った方がいい、それもすかさず行くようにして、あまりこう、時間を置かないように、といった形でしつこく行って参りました。まあ、そんな形で、順調に会員増強が図られたんじゃないかと思っております。

ひとつここで皆さん方にご想像頂きたいんですけど、こここのクラブは先ほど55名というふうに話されましたけれども、24%というと10数名になるんですか、それだけ新しい会員が入ったことをひとつご想像頂きたいと思えます。いろんな職業の方もいると思えます。いろんな趣味を持っている方もおいでになると思えます。いろんな特技の方もあると思うんです。やはりその、新しい会員が入れるということは、クラブにとって活力になると思えます。活性化にもつながります。また、財政的なゆとりにもなるんじゃないかと思えます。奉仕活動もいろいろやられてい

ると思いますけれども、強い味方がきつとできると思います。知り合いも増えると思います。いいことづくめだと思うんです。ただ、じゃあどうすれば増強できるのか？これは、今まで皆さんやって来たことしかないと思うんですよ。要は、やる気というか、増強しようという危機感っていうんですか、そういう気持ちを持つ以外ないと思うんです、今のこの時代は。本年度引っ張っておられる萩生田会長さんと横倉増強委員長さんが積極的になってやって頂く、あるいはまた皆さんがそれに乗っかって頂いて会員増強することによって新しい友だちができるわけですから、ひとつ頑張っってやって頂きたいと思います。

私は、昨年度、一昨年度、うちのクラブ、ホームクラブの方で、選考委員会、ロータリー情報委員会というような役職をしていたもので、どうしても新しい会員の方と多く接触しておりました。で、新しい会員の方と話をしておりますと、皆さん、ロータリーに入ることに夢を持っているんですよ。情熱を持っているんですよ。ですからそれを上手に指導して、仲間に取り込む必要があるんじゃないか。情報委員会の質というか、役割ですか、こう、こまめにやらないといけない点というのが出て来るんじゃないかと思うんです。

次に、2750地区の会員の変化のことをPB分を除いて話させていただきますと、過去8年間くらい、西川年度が87年88年ですけれども、この時会員数が4053名あったんですけれども、その時の増強が361人、9%の増強だったそうです。それがずっと松原年度、田辺年度、秋山年度くらいまでは8%くらいの純増で続いているんです。ところがその後、吉田年度、小倉年度になるとこれが、4%くらいに落ちちゃいます。それからその後、紫野年度ですか、になると今度はマイナスになっちゃうんですよ。それが、これは2750地区だけじゃなくて世界的な現象みたいで、この2750地区はまだいいみたいな感じが致します。その期間中の増減ですが、これは結構増えているんですよ期間中は。ところが6月30日から7月1日まで、この切り替えの時にゴソゴソって辞めちゃうんですね。ちなみに今年、丸山年度になったときは、まだはっきりした数字が出てないのでわからないんですけれども、やっぱり100名以上の方が辞めているみたいな感じが致します。それから、矢野年度になったとき、ですから昨年の6月30日から7月1日までの間の1日で136名辞めているわけです。その前が101名、その前が80名。だから、景気の状態とかいろいろんな状況と重なりながら、会員が辞めているような感じが致します。

世界的に見てもやはり今、これは昨年度までの1994年

までの統計しかないんですけれども、119万が会員数だそうですね。徐々には増えているんです。というのは、拡大で増えているみたいですね。どうも、各クラブの増強というのはあまり増えていないみたいです。かえって減っているのが一般のみたいです。ですから全体が増えているということは世界のロータリー人口が増えている、また、2750地区の会員が増えているというのは、やはりこれは増強によって増えているような感じが致します。

あと、第2ゾーンというのがあって、これは金沢とか甲府とか、山梨ですか、それと静岡、神奈川、東京、埼玉と、この9地区を合わせたところの話なんですけれども、この件は時間がありませんので、資料を会員増強委員長さんにお渡ししておきました。なかには、興味あるデータもあるんです。というのは、1人から5人までのクラブが結構あるんですよ、3クラブとか4クラブですが、日本で一番会員数の少ないクラブが、松前クラブ。2510地区なんですけれども4名という会員数のところがあるんです。

男鹿北が8名、岩手大東が9名とか、そういうクラブがあるんですね実際。一体、その後来年はどうなっちゃうんですかと言ったら、そこらへんはさすがにわからないと言っていましたけど、自然になっちゃうようですね。そんな感じです。

ここでひとつご質問をさせていただきたいんですけれども、皆さんの中で会員を推薦したことがある方、ひとつ手を挙げて頂けますか、この中で会員を推薦したことがある方。1名、2名、3名……10名くらいですか。10名もいないみたいです。そうすると、今、出席が40何名とか言われてましたよね、4分の1くらいしか推薦をしていないみたいです。皆さんは推薦されてはじめて会員になっているわけです。会員に推薦されなきゃ会員になっていないわけですから。そうすると、権利は受けているんですけれども、義務はやっていないことになっちゃうんです。やはり、あとの40名の方はただ会員になっているだけで、今度は、会員を増やそうという義務を果たしてないような感じがしますよ。やはり1人でも推薦する必要があると思うんです。そりゃあ理事会で通る通らない、入る入らないは別かも知れませんが、やはり自分がロータリー活動を謳歌しているわけですから、その機会を他の方に与えるようぜひ心がけて頂きたいと思います。

最後になりましたけれども、多摩グリーンロータリークラブが益々盛んになりますように。また会員の皆様方のご健勝と、今度おやりになります5周年ですが、盛大にご成功されますようお願い申し上げます。

(今週の担当：飯島 裕美)